

SC通信

令和8(2026)年3月発行
発行 社会福祉法人みよし市社会福祉協議会
協力 生活支援コーディネーター



▼ SC(生活支援コーディネーター)とは？

地域で暮らす高齢者や住民が、住み慣れた場所で安心して暮らせるように福祉サービスだけでなく、地域の団体や人々をつなぎ、困りごとを解決するための“調整役”です。



協議体に参加している人

※協議体とは、地域住民が集まり、「地域でできること」や「地域の支え合い」について自由に話し合う場のことです。日常生活圏域(市内中学校区)ごとに設置し、月1回開催しています。

地域ヲタクの紹介

地域ヲタクとは、みよし市のことが大好きな人のことです

- 1 おかよし・きたよし地域
「佐々木 ひかる さん」の紹介
- 2 なかよし地域
「土井 秋男 さん」の紹介
- 3 みなよし地域
「増岡 吉尚 さん」の紹介

協議体に参加されている3名の地域ヲタクの方に、「地域に対する熱い思い」や「協議体に参加されている理由」について伺いました。

佐々木 ひかる さん



1

協議体に参加したきっかけは何ですか？

協議体に参加していた方に「入らないか？」と誘われたことがきっかけです。最初は民生委員として呼ばれたと思い、参加しました。実際に参加してみると、立場関係なく、みよし市のことが好きな方が協議体に参加しており、色々な方たちと繋がることができました。今では、アイデア出しや環境づくりを通して、住んでいるところをもっと良くなっていくことがとても楽しいです。生まれがみよし市なので、お世話になったこの地域に恩返しがしたいです。

2

協議体に参加し続けている中で、特に印象に残っていることは？

協議体で「学校までの道中、トイレに行きたい子が寄れるように、『子ども110番の家』がもっとあると良いね」という話がきっかけでした。私の自宅も小学校から近いので「子ども110番の家」に登録しましたが、市内には「子ども110番の家」がなく、不審者の目撃情報も出ている地域があることを知りました。子ども達が安全に登下校できるよう、地域の方に登録をお願いしたところ、住民だけではなく、デイサービス等の施設にも登録していただきました。みよし市が「子ども達が安心して過ごせる地域」になることを願っています。



3

地域の皆さんに伝えたいことはありますか？

協議体には立場の違う人が集まるので、色々な方と繋がることに加えて、様々な話を聞くことができるのでとても勉強になります。元気でやる気のある人が参加してくれると嬉しいです。



おかよし・きたよし地域包括支援センターからのメッセージ

誰でも自由に発言できる場所です。

「地域の情報を知りたい！発信したい！」「こんなことがあったらいいなあ」といった声をお聞かせください。

おかよし地域包括支援センター(三好丘中学区) ☎ 33-4177

きたよし地域包括支援センター(北中学区) ☎ 33-0791

土井 秋男 さん



1

協議体に参加したきっかけは何ですか？

協議体に参加したきっかけは、SCさんに誘われたからです。最初は協議体がどんなところか行ってみないと分からなかったのですが、とりあえず参加してみることにしました。実際に参加してみると、メンバーの楽しそうな雰囲気や、自分の話を聞いてもらえる環境に惹かれました。自分の経験や行動力を生かせると思い、続けて参加しています。

2

協議体に参加し続けている中で、特に印象に残っていることは？

小学校で雑巾が必要になっているという話を聞き、「なんとかしなきゃ」と思った人で集まり、雑巾を作り始めました。1日目は50枚も作れませんでした。皆で熱心に作成した結果、3週間で200枚も作ることができました。皆で「やろう」と一丸となった達成感は忘れられません。



3

地域の皆さんに伝えたいことはありますか？

協議体や雑巾づくり等、色々な活動がありますが、地域の皆さんにはまだまだ知られていないと思います。私達がどんな活動をしているか、もっと知ってほしいです。

困っていることがあれば、遠慮なく、話してほしいです。私たちと一緒に、できることを考えましょう。



なかよし地域包括支援センターからのメッセージ

「こういう集まりに行ってみたい」「私こういうことならできる」など、地域の皆様の声を形にするために活動しています。皆様の声を聞かせてください。

なかよし地域包括支援センター(三好中学区) ☎ 34-6811

増岡 吉尚 さん



1

協議体に参加したきっかけは何ですか？

いきいきクラブの会長をしていた時に、協議体がスタートするという話を聞いて、勉強会に参加したことが始まりです。協議体は、「フリートークで、発言に対して責任がない」のが良いです。「こんなことに困っている」「こうしてはどうだ」と話し合うことで、色々な人と繋がれます。話をすることは楽しいので、参加しています。

2

協議体に参加し続けている中で、特に印象に残っていることは？

子育て世代の親御さんから、「下校時に『無理なく』見守りをしてほしい」との声に、柿の剪定や白菜などの野菜をつくりながら、「おかえり〜」と声かけをしています。子どもが不安にならないよう、地域の方に手作りしていただいた「見守りのシンボルマーク:猫の元気にゃん」を身に着けています。小さくても無理なくできることで繋がっていくことを大切にしています。



3

地域の皆さんに伝えたいことはありますか？

いろんな世代の人に協議体に参加してほしいです。新しい人が入ることで、今までにない視点で地域を考えるきっかけになります。また、新しい人の発想で提案してもらうことが、協議体にとっても良い刺激になると思います。ぜひ参加をお待ちしています。みんなでいろんな話をしましょう。



みなよし地域包括支援センターからのメッセージ

「地域の活動を伝えたい!」「他の地域のことを知りたい!つながりたい!」という方が見えたら、協議体で話をしてみませんか?
お気軽にご参加ください!

みなよし地域包括支援センター(南中学区) ☎ 33-3502